

令和4年度環境保全計画書

(株) エイチ・ツー・オー商業開発

① 2022年度の重点取組目標・計画の実施状況

環境保全に関する基本方針(基本理念)

■ 環境方針

1. 日常の事業活動において、「お客様第一」の考えを基本とし、地域の良き企業市民として行動し、環境保全に努めます。
2. 環境マネジメントシステムの運用を通じて、継続的改善を汚染の予防の努めます。
3. 環境関連の法規制及び受け入れを決めた要求事項を、順守するとともに自主基準を設定し、事業活動を管理します。
4. 次に挙げる4項目を主軸として、環境目的と目標を設定し、定期的または必要に応じて、見直します。
 - (ア) 環境と人にやさしい商品の仕入れと開発(グリーン購入)を推進します。
 - (イ) エネルギー使用量の削減など、地球温暖化対策に取り組めます。
 - (ウ) 廃棄物の減量と、資源の有効活用に取り組めます。
 - (エ) 啓発活動やコミュニケーション活動を継続的に行うとともに、地域社会、自治体、お取引先とのパートナーシップ活動を積極的に実施します。
5. この方針は、全従業員に周知徹底し、全員参画にて取り組めます。
6. この方針は、社外全般に公表します。

■ 環境保全に関する組織の現況

当社の各店舗における環境管理体制は以下のとおりである。

館長:店舗環境責任者

報告事項等については、館長の指示に従い、各担当者が行う。

- ④環境管理責任者は電気・ガスの使用量の把握と増減の原因究明
- ⑤店舗の従業員に対しての啓発活動の実施とフォローを実施する

■ 店取組目標・計画

【2022年度の重点目標・計画】

1. 省エネの取組: 電力使用量削減取組
2. 資源の有効利用の取組: 紙ごみなどリサイクルできるものはリサイクルにまわし、焼却ゴミを減らす
3. 環境コミュニケーション活動の実施: 各店舗において、小学生の社会見学の受け入れ、エコ学習会の推進、職場体験の受け入れ、イベント等の場所貸し、行政の活動のための場所貸しなど

② 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2021年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2022年度)使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位発熱量(MJ)	前年度(2021)使用量等	今年度(2022)使用予定量	単位	排出係数 kg-CO ₂ /MJ	排出量(kg-CO ₂)	
							前年度(2021)(実績)	今年度(2022)(予定)
燃料の使用	原料炭	28.9				0.0867		
	一般炭	26.6			kg	0.0906		
	A重油	39.1			ℓ	0.0693		
	B重油	40.4			ℓ	0.0705		
	C重油	41.7			ℓ	0.0716		
	LPG	50.2			kg	0.0598		
	都市ガス	45.0	299768	250000	Nm ³	0.0513	3708055	3449600
その他(廃棄物等)	42.3			kg	0.0762			
電気事業者から供給された電気の使用			10534246	9800000	kWh	0.522 (kg-CO ₂ /kWh)	686619	572625
熱供給事業者から供給された熱の利用					MJ			
合計							4394674	4022225

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び2021年度の二酸化炭素の排出削減目標(その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。)

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率(%)	
	基準年度(2020年度)	前年度(2021年度)	今年度(2022年度)	年度	今年度(2021年度)	基準年度(2020年度)
二酸化炭素	4554272	4394674	4000000		9%	12.2%
メタン						
一酸化二窒素						
HFC						
PFC						
六フッ化硫黄						
合計	4554272	4394674	4000000		9%	12.2%

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
節電	小まめな消灯	周知徹底
燃料使用量の削減	冷暖房時の温度の適正化	冷房 26℃～28℃、暖房 20℃～22℃

③ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

公害防止対策、地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る目標、計画

(目標達成年次2022年度中)

	分野	項目	目標
1	啓発コミュニケーション	小・中学生へのエコ学習会の実施	各店舗1回以上
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			